



TITLE:

# 安寧の都市ユニットシンポジウム 、安寧の都市セミナー 実績

AUTHOR(S):

---

CITATION:

安寧の都市ユニットシンポジウム、安寧の都市セミナー 実績. 安寧の都市 --医学・工学からのアプローチ (Liveable Cities) 2015: 216-218

ISSUE DATE:

2015-01-24

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/193488>

RIGHT:

# 安寧の都市ユニットシンポジウム、安寧の都市セミナー 実績

## ■2010年度(平成22年度)

\*所属、役職は当時

テーマ		講師	
第1回 セミナー	4月12日	安寧の都市を支えるロジスティクス・システム	安東直紀 京都大学大学院工学研究科助教
第2回 セミナー	5月31日	災害医学から災害医療学へー阪神淡路大震災から15年、いま求められる研究とは	三谷智子 京都大学大学院医学研究科特定准教授
第3回 セミナー	6月30日	Active Transport and Health	Russell G. Thompson Institute of Transport Studies, Monash University
<b>第1回 安寧の都市ユニットシンポジウム【安寧の都市ユニット設立記念シンポジウム】</b>			
	10月9日	〈安寧の都市〉論の構築に向けてー身体と場所の風景論から	中村良夫 東京工業大学名誉教授
		〈安寧の都市〉づくりに向けてー地域医療はどうなるか	小川道雄 市立貝塚病院総長
		公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり	森 雅志 富山市長
第4回 セミナー	11月6日	大阪府の成長戦略とこれからのまちづくり	小河保之 大阪府副知事
		都市の物流マネジメントと病院のロジスティクス	苦瀬博仁 東京海洋大学副学長
第5回 セミナー	12月4日	集団災害医学の社会的認知に向けて	箱崎幸也 自衛隊中央病院内科部長
		人口減少社会の都市計画	澤田雅浩 長岡造形大学准教授
		安寧のまちづくりー自治と参加の観点から	羽貝正美 首都大学東京教授

## ■2011年度(平成23年度)

第6回 セミナー	4月16日	人間の地震災害——学際的アプローチの試行	太田 裕	財団法人地震予知総合研究振興会 東濃地震科学研究所副首席主任研究員
		国内の災害医療事情	甲斐達朗	千里救命救急センターセンター長
		海外の災害医療事情	鶴飼 卓	兵庫県災害医療センター顧問
第7回 セミナー	5月14日	都市のWalkabilityと生活習慣病	井上 茂	東京医科歯科大学准教授
		都市交通計画と健康	室町泰徳	東京工業大学准教授
第8回 セミナー	6月4日	災害時の死傷メカニズムと回避戦略	岡田成幸	北海道大学教授
		女性から見た子育て支援の現場と まちづくりとの接点	高木陽子	財団法人女性労働協会
		大阪・藤井寺市における 地域在宅医療ネットワーク促進への取り組み	数尾 展	医療・ケアマネネットワーク連絡会会長
<b>第2回 安寧の都市ユニットシンポジウム【京都大学シンポジウムシリーズ】</b> 「大震災後を考える——安全・安心な輝ける国づくりを目指して」(V)				
	7月23日	災害と環境を考慮した安寧の都市に関する論点	谷口栄一	京都大学大学院工学研究科教授 安寧の都市ユニット ユニット長
		ハード・ソフトによる防災と減災の適応範囲 ——東日本大震災の事例から	清野純史	京都大学大学院工学研究科教授
		行政の視点から見た被災地対応	古橋勝也	安寧の都市ユニット第一期履修生／ 京都市府
		日本が生活の豊かさを築くラストチャンス ——クオリティ・ストック&スマート・シュリンク	林 良嗣	名古屋大学大学院環境学研究所教授
		きらめく安寧の都市よ	武村正義	元八日市市長、元衆議院議員
第9回 セミナー	10月1日	自分たちの手によるまちづくりの事例	石井儀光	独立行政法人建築研究所主任研究員
		中山間地域における居住福祉について	高橋彦芳	前長野県米村村長
第10回 セミナー	11月5日	医療経済学から見た日本の医療	吉田あつし	筑波大学教授
		1.17から3.11へ——阪神淡路の教訓は 東北大地震で生かされたのか	川島龍一	兵庫県医師会会長

第11回 セミナー	12月3日	都市は誰のものか？	臼井恒夫	早稲田大学教授
		高齢者と住環境 —健康UD居住空間商品化の取り組み	田中眞二	積水ハウス総合住宅研究所 技術研究室
第12回 セミナー	1月7日	紛争地・自然災害の被災地における医療	二宮宣文	日本医科大学教授
		ホスピスって何だろう？—ホスピスのある地域	山崎章郎	ケアタウン小平クリニック院長

## ■2012年度(平成24年度)

第13回 セミナー	4月14日	ヨーロッパ先進動向と日本での 医療IT活用における課題と展望	紀ノ定保臣	岐阜大学大学院医学系研究科教授
		仏教からみた、持続的組織論	佐々木 閑	花園大学文学部国際禅学科教授
第14回 セミナー	5月12日	コミュニティ・マネジメント —何をめざして都市に住むのか	森栗茂一	大阪大学コミュニケーション デザインセンター教授
		国土学とは何か—国土の実情と経済	大石久和	財団法人国土技術研究センター理事長
第15回 セミナー	6月9日	コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築	森 雅志	富山市長
		東日本大震災と宗教のはたらき	島蘭 進	東京大学文学部思想文化学科教授

### 第3回 安寧の都市ユニットシンポジウム 「安心して生きる、安心して死ねる社会」

	7月21日	高齢者の生活実態—京都府与謝野町を事例として	安東直紀	京都大学大学院工学研究科特准教授
		高齢者が安心して生活できる住宅・施設・地域	三浦 研	大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授
		高齢者の食と健康	信川益明	医療法人社団千禧会理事長
		アジア高齢者の死生観 —フィールド医学の現場から	松林公藏	京都大学東南アジア研究所教授
		高齢者にとって望ましい法とは何か	樋口範雄	東京大学法学部教授
第16回 セミナー	10月6日	過去の震災に学ぶ南海トラフ巨大地震対策	福和伸夫	名古屋大学減災連携研究センター長・ 教授
		バリアフリー・コンフリクト —多様化が進むこれからのデザインを考える	中邑賢龍	東京大学先端科学技術研究センター 教授
第17回 セミナー	11月10日	脳の「暗号」を解読する	神谷之康	株式会社 ATR 脳情報研究所 神経情報研究室室長
		過疎地域からはじまる戦略的再編	林 直樹	横浜国立大学大学院 環境情報研究院産学連携研究員
第18回 セミナー	12月1日	幸せとは？ 効率とは？ 衡平とは？	蓼沼宏一	一橋大学大学院教授
		元気が出る高齢者リハビリ —理念と創意工夫	高杉紳一郎	九州大学病院 リハビリテーション部診療准教授
第19回 セミナー	1月12日	行政に頼らない感動の地域再生	豊重哲郎	柳谷町内会会長・社会企業家
		改めて阪神淡路大震災を考える —被災地での急性期医療対応について	嶋津岳士	大阪大学医学系研究科教授

## ■2013年度(平成25年度)

第20回 セミナー	4月13日	「地域」と「先端医学研究」の新たな関係を考える —ながはま0次予防コホート事業の取り組みから	中山健夫	京都大学大学院医学研究科教授
		再生医療の現状と今後	戸口田淳也	京都大学再生医科学研究科教授
第21回 セミナー	5月11日	風景構成法とこころの在り方	皆藤章	京都大学大学院教育学研究科教授
		智慧なすわざの再生へ—タクトから考える	鈴木晶子	京都大学大学院教育学研究科教授
第22回 セミナー	6月8日	QoL向上におけるコミュニケーションの重要性	大坊郁夫	東京未来大学学長
		それぞれの耳と手と声とこころで 《音楽療法の現場から》	飯塚三枝子	国立病院機構 京都医療センター 音楽療法士・ピアノ奏者

### 第4回 安寧の都市ユニットシンポジウム 「超高齢社会を安寧に過ごすために」

	7月6日	2025年：団塊の世代は後期高齢者へ	野本慎一	京都大学大学院医学研究科教授 安寧の都市ユニット 副ユニット長
		超高齢家族を支える日本の社会福祉サービスの 活用—行政サービスの公平な情報開示を目指して	神戸利文	ポシブル医科学株式会社 代表取締役社長

	7月6日	変革の時を迎えた高齢者終末期の医療と介護	石飛幸三	医師
		守山市におけるまちづくりと医療の連携	宮本和宏	守山市長
第23回 セミナー	10月5日	心理社会的ケア——向き合い表現して整える	宗貞 研	公益社団法人日本国際民間協力会 (NICO)派遣看護師/心理カウンセラー
		地域教育が及ぼす経済効果	玉田伝一郎	紀州博物館学芸員
第24回 セミナー	11月9日	共創の公共空間とは	樋渡啓祐	武雄市長
		「買い物難民」問題の背景と求められる対策 ——「安寧の都市」に不可欠な商店(街)	杉田 聡	帯広畜産大学教授
第25回 セミナー	12月7日	減災と持続的な発展を目指したまちづくり ——参加型計画・実践の可能性を問う	岡田憲夫	関西学院大学災害復興制度研究所長、 総合政策学部教授
		無病息災の国づくり・地域づくり	桑子敏雄	東京工業大学大学院社会理工学研究 科教授
第26回 セミナー	1月11日	声が言葉に変わるまで	岩田 誠	東京女子医科大学名誉教授
		平穏死できる人、できない人 ——延命と縮命の分水嶺	長尾和宏	医療法人社団裕和会理事長、 長尾クリニック院長

## ■2014年度(平成26年度)

第27回 セミナー	4月12日	病院つて安全なの? 患者安全への終わりのなき挑戦	松村由美	京都大学大学院医学研究科検査部 准教授
		「か・き・く・け・こ」ビジネスのすすめ	小林潔司	京都大学大学院経営管理大学院 経営研究センターセンター長
第28回 セミナー	5月10日	持続可能社会のための都市エリアのデザイン	門内輝行	京都大学大学院工学研究科建築学 専攻教授
		ユビキタスマちづくり	西田純二	株式会社社会システム総合研究所 代表取締役
第29回 セミナー	6月14日	子どもの育ちを支える“つながり”——ソーシャル ワークとソーシャル・ボンドの視点から	梅山佐和	京都大学学際融合教育研究推進 センター学融合フェロー
		天地有情、人無情——福島の実状から	小泉昭夫	京都大学大学院医学研究科教授
第30回 セミナー	7月5日	景観まちづくりと地域コミュニティ	高田光雄	京都大学大学院工学研究科建築学専 攻教授
		不便の効用を活用するシステムデザイン	川上浩司	京都大学学際融合教育研究推進 センター特定教授
第31回 セミナー	10月4日	地域包括ケア実現に向けての取り組み ——地域医療にかかわる 医師の立場から	数尾 展	数尾診療所院長
		地域包括ケア実現に向けての取り組み——地域医療 にかかわる地域包括支援センターの立場から	前原由幸	藤井寺地域包括支援センター所長
第32回 セミナー	11月8日	安寧の都市のためのソーシャル・イノベーション	佐分利応貴	総務省行政評価局評価監視官
		風景とローカル・ガバナンス ——風景と主体の再構築に向けて	藤倉英世	早稲田大学公共政策研究所 招聘研究員
第33回 セミナー	12月6日	支援のための人間学	西 研	東京医科大学哲学教室教授
		ヒトの心の定型——非定型を考える	明和政子	京都大学大学院教育学研究科教授
第34回 セミナー	12月6日	産業政策(産業行政)と安寧の都市 ——京都市を対象に考える	白須 正	京都市産業戦略監

## 第5回 安寧の都市ユニットシンポジウム【安寧の都市ユニット5周年記念シンポジウム】

「安寧の都市」への希求				
1月24日		都市社会学と健康医学の融合の意義	野本慎一	京都大学大学院医学研究科教授、 安寧の都市ユニット 副ユニット長
		京都大学の超高齢社会に対する貢献と 安寧の都市ユニット	山極壽一	京都大学総長
		問題解決先進国・デンマークから 日本の未来に向けたメッセージ	Jesper Thomsen	駐日デンマーク大使代理
		安寧の都市ユニットが育てた医療福祉と まちづくりを融合した視点を持つ人材の意義	杉浦昭子	杉浦地域医療振興財団理事長
		まちづくりの現場における 安寧の都市クリエーターへの期待	門川大作	京都市長
		「安寧の都市」実現に向けて	谷口栄一	京都大学大学院工学研究科教授、 安寧の都市ユニット ユニット長

\*セミナー: 安寧の都市セミナー